

# 【学校だより 11月号】

## 「教育の情報化」による光と影～R5年度インターネット利用等調査結果から見てきたこと

校長 谷口源太郎

これから訪れる高度情報化社会、デジタル化された社会の中で子どもたちがより主体的に生きていけるために、本校では令和3年4月から「教育の情報化」の取組を計画的に進めてきています。今回は、9月11日に3年ぶりに行った「インターネット利用等調査」（児童対象）の結果から見てきたこと（4つの課題）と今後の対応について書きたいと思います。

**【本校】**  
**児童生徒の状況**  
**R5年度調査結果**  
**【インターネット利用等調査】**  
(児童生徒対象 回答率92%)

児童生徒数	小1年	小2年	小3年	小4年	小5年	小6年	計
児童数(令和5年9月11日現在)	55	60	81	104	100	102	547
回答数	42	65	76	102	107	112	547

**【本校】令和5年度「インターネット利用等に関する調査」結果 (R5:児童生徒対象)～インターネット接続機器の所持～**

質問1 インターネット接続機器の所持について

調査項目	回答	小1年	小2年	小3年	小4年	小5年	小6年	計	割合
自分で自由に使える接続機器の所持者数	1	35	50	71	82	90	96	428	85%
インターネット接続機器の所持者数(インターネットにつながらない機器や共有機器などを含む)	1	14	24	35	42	50	52	218	54%
ゲーム機	2	10	20	26	30	37	33	167	40%
パソコン	3	1	1	6	14	12	14	58	14%
タブレット端末	4	16	21	28	42	32	38	177	41%
携帯電話・スマートフォン	5	3	5	2	6	7	9	32	7%
インターネットにつながらない機器	6	14	25	35	37	35	40	181	42%
その他	7	0	0	0	0	0	0	0	0%
不明	8	0	0	0	0	0	0	0	0%

自分で自由に使える機器所持者数は428人(85%)。上学年になるにつれて上昇している。高学年は、ほぼ100%に近い状況である。

今回、全児童 547 人を対象にアンケート調査を実施して 502 人から回答（回答率 92%）を得ました。設問1にあるように自分で自由に使える接続機器の所持者数は 428 人（85%）になっており、高学年はほぼ 100%に数になっています。

**【本校】令和5年度「インターネット利用等に関する調査」結果 (R5:児童生徒対象)～児童生徒のスマホの所持数等～**

質問2 児童生徒のスマートフォン(携帯電話も含む)の利用について

調査項目	回答	小1年	小2年	小3年	小4年	小5年	小6年	計	割合
スマートフォン(携帯電話)の所持者数	1	0	14	42	40	55	65	217	53%
スマートフォン(携帯電話)の所持者数(自分専用のスマートフォンを持つではない含む)	2	0	24	28	36	39	34	201	47%
フィルタリング設定	1	0	10	36	24	33	42	127	56%
設定されていない	2	0	2	5	5	6	5	19	8%
不明	3	0	2	21	20	22	11	67	28%

自分専用のスマホ所持者数は227人(53%)。上学年になるにつれて上昇している。中学年の40%、高学年の60%は自分専用のスマホを所持している。一方、フィルタリング設定は127人(56%)しか設定していない状況。子どもが自由に使える状況である。

**【本校】令和5年度「インターネット利用等に関する調査」結果 (R5:児童生徒対象)～家庭内ルールの設定状況～**

質問3 家庭内ルールの設定について

調査項目	回答	小1年	小2年	小3年	小4年	小5年	小6年	計	割合
家庭内ルール	1	23	47	54	51	64	61	309	72%
決めていない	2	2	6	17	21	24	24	119	28%
使用時間制限	1	21	42	42	44	51	51	254	63%
使用場所制限	2	16	20	20	27	22	42	144	35%
両方の設定	3	3	1	6	6	6	6	29	7%
家庭内での使用制限	4	12	15	22	16	17	17	104	24%
使用時間	5	2	12	17	12	6	10	59	14%
使用場所制限	6	7	16	18	12	11	10	65	15%
両方の設定	7	3	20	21	23	20	11	102	24%

家庭内ルールを決めている数は309人(72%)。そのうち、使用時間制限が254人(82%)、次に使用場所の制限194人(63%)の順

設問2では自分専用のスマホを持っている数が 227 人（53%）で、中学年では約 4 割、高学年では約 6 割に上っています。この数年間で小学校にもスマホが浸透していることが分かります。その一方でフィルタリングは 127 人（56%）しか設定されていない状況です。設問3では、家庭内ルールの設定について聞いていますが、家庭内でルールを決めている数は 309 人（72%）です。逆にルールを決めていない数は 119 人（28%）に上っています。**1点目の課題はフィルタリングを設定せず、家庭内ルールも決めず自由に使える状態の子どもたちがいることです。**

